

令和 7 年度
共同研究応募資料

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

1. 募集の趣旨

産業動物の重要な感染症に対する疫学、国際防疫および診断・予防法に関する先端的研究を行うこと、加えて発生時の防疫措置の立案、再発防止等の適切な対策を講じることのできる危機管理能力を有した人材を養成することが当センターの目的です。これらに取組むために、次項に掲げる一般共同研究テーマに関する共同課題を募集します。

2. 共同研究テーマ

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| (1) リスク分析 | (5) 環境資源 | (9) 遺伝育種 |
| (2) 診断検査 | (6) 防疫経済 | (10) 栄養飼養 |
| (3) 病態解析 | (7) システム工学 | (11) 畜産物利用 |
| (4) 栄養科学 | (8) 生産管理 | (12) 草地 |

3. 共同研究に供される施設・装置等

(1) 特殊空調施設

施設名	内容説明
ABSL 3 施設	高速冷却遠心機、CO ₂ インキュベーター、安全キャビネット、冷蔵庫、超低温フリーザー、げっ歯類飼育用アイソレーター、蛍光顕微鏡等
ABSL 2 施設	げっ歯類飼育用アイソレーター、安全キャビネット、オートクレーブ、フリーザー等
ABSL 2 施設（鳥類）	鳥類飼育用アイソレーター、安全キャビネット、オートクレーブ、フリーザー等

(2) 装置

(I) 感染症ユニット

機器名
MALDI Biotyper (BRUKER)
フローサイトメーター (ライフテクノロジーズジャパン)
デジタル PCR (日本バイオラッド)
キャピラリーシークエンサー (SeqStudio, Spectrum Compact)

ナノポアシーケンサー (GridION)
リアルタイム PCR 装置(Quant Studio 3, 5)
ポータブルリアルタイム PCR 装置 (PicoGene)
リアルタイム濁度測定装置(テラメックス LoopampEXIA)
ゲル・メンブラン撮影装置(ChemiDog touch)
PCR 装置(BioRad, Applied Biosystems)
自動核酸抽出装置 (magLead 12gC)
NanoDrop 分光光度計(Thermo ND-1000)
マルチプレートリーダー(ThermoFisher Varioscan)
マイクロプレート洗浄装置 (Thermo WellWash)
細菌検査用ホモジナイザー(オルガノ EXNIZER400)
アイソレーター (マウス/ラット用) (Tokiwa T-BCC-Micro-M25)
安全キャビネット(AIRTEC 等)
オートクレーブ(トミー精工 LSX-500, 平山製作所 HG-50)
蛍光顕微鏡 (EVOS M7000, KEYENCE BZ-9000)
倒立位相差顕微鏡(OLYMPUS CKX41)
位相差顕微鏡(OLYMPUS CK2)
超遠心機(HITACHI CP80WX)
冷却遠心機(KUBOTA, Thermo)
卓上遠心機(HITACHI, KUBOTA, eppendorf)
インキュベーター(SANYO MIR-153, LTE-510)
CO ₂ インキュベーター (ASTEC SCI-165D/APC, ThermoF370)
超純水製造装置(Milli-Q Advantage)

(II) 産業動物教育研究センター

※使用については条件がありますので、詳細は管理担当者と個別にご相談下さい。

部 屋 名	装置、機器名
大中動物検査実験室	大中動物検査実験室
	全身麻酔装置
	埋込式回転診療台

中動物陽圧実験室	手術台、无影灯（2機）、麻酔装置、生体情報モニター、X線投下装置（Cアーム）一式
MRI 室	3T MRI、MRI 用生体情報モニター、MRI 用麻酔装置一式
	MRI オペレーター
P2 検査実験室	アイソレーター（鳥類用）
	安全キャビネット
	オートクレーブ
器具・薬品庫	ウサギ飼育用ケージ
滅菌リネン庫	高圧蒸気滅菌装置
	カートリッジ式酸化エチレンガス滅菌器
動物飼育	動物飼育費
	飼育管理員

（３）その他

名称	内容説明
データベース	疾病発生情報など
バイオリソース	細菌、野生動物の血清など

4. 共通機器利用料金表

（I）感染症ユニット

No.	機器名	使用料（円）	
1	シーケンサー	300	／試料
2	リアルタイム PCR (LightCycler®96, QuantStudio3, QuantStudio5)	1,080	／プレート
		150	／8 連チューブ
		500	／ラン
3	動物実験室	100	／ケージ／日 (アイソレーター利用)
		20	／ケージ／日 (アイソレーター利用なし)
4	鶏実験施設	300	／日（実験室使用）
		50	／ケージ／日
5	MALDI バイオタイパー	1,000	／枚（プレート使用）

		60	／試料
6	超低温槽	5,000	／引出／年
7	全自動拡散抽出装置	50	／試料
8	ChemiDoc touch 写真プリンター	100	／撮影
9	デジタル PCR	250	／試料
10	フローサイトメーター (Attune NxT)	600	／回
		150	／100ml (廃液量)

(II) 産業動物教育研究センター

	装置、機器名	利用料金	備考
大中動物検査実験室	大中動物検査実験室	10,000 円/日	動物、手術部材、 薬剤は利用者が準備する
	全身麻酔装置	10,000 円/回	
	埋込式回転診療台	50,000 円/回	
中動物陽圧実験室	手術台、无影灯 (2 機)、麻酔装置、生体情報モニター、X 線透視装置 (C アーム) 一式	200,000 円/日	動物、手術部材、 薬剤は利用者が準備する
MRI 室	3T MRI、MRI 用生体情報モニター、MRI 用麻酔装置一式	250,000 円/日	動物、薬剤は利用者が準備する
	MRI オペレーター	50,000 円/日	
器具・薬品庫	ウサギ飼育用ケージ	2,000 円/月	エサ、床敷等は利用者が準備する
滅菌リネン庫	高圧蒸気滅菌装置	6,000 円/回	
	カートリッジ式酸化エチレングス滅菌器	16,000 円/回	

動物飼育	動物飼育費	10,000 円/頭/日	エサ、床敷等は利用者が準備する
	飼育管理員	12,000 円/日	

5. 受入担当教員一覧

産業動物防疫リサーチセンター

メールアドレス：末尾に miyazaki-u.ac.jp を付けてください

● 防疫戦略部門

氏名	研究分野	ID
関口 敏	産業動物伝染病防疫学	sekiguchi@cc.
尾之上 高哉	教育臨床心理学	t-onoue@cc.
上村 涼子	産業動物衛生学	uemurary@cc.
田中 秀典	植物遺伝資源・育種学	htanaka@cc.
日高 勇一	獣医外科学	yhidaka@cc.

● 感染症研究・検査部門

氏名	研究分野	ID
目堅 博久	産業動物防疫学	mekata@cc.
新 竜一郎	感染症学	ryuichiro_atarashi@med.
吉田 彩子	獣医寄生虫学	kukuri@cc.
佐藤 裕之	獣医臨床放射線学	hsatoh@cc.
梅北 邦彦	内科学	kunihiko_umekita@med.
齊藤 暁	獣医微生物学	sakatsuki@cc.
林 康弘	ウイルス学	hayashi_yasuhiro@cc.
山崎 朗子	獣医公衆衛生学	ayamazaki@cc.

● 国際連携・教育部門

氏名	研究分野	ID
岡林 環樹	獣医微生物学	okbys81@cc.
丸山 治彦	寄生虫学	hikomaru@med.
井田 隆徳	機能生化学	0d203u@cc.
大澤 健司	産業動物臨床繁殖学	osawa@cc.
平井 卓哉	獣医病理学	t-hirai@cc.
山田 健太郎	獣医公衆衛生学	kentaro-y@cc.
入江 隆夫	獣医寄生虫学	irie.takao.r0@cc.
HOMBU Amy	語学教育	amyhombu@cc.

● 畜産研究・支援部門

氏名	研究分野	ID
井口 純	細菌学	iguchi@med.
嶋本 寛	地域計画・交通計画学	shimamoto@cc.
河原 聡	畜産食品製造学	a04206u@cc.
坂本 信介	野生動物学、動物環境管理学	aposhin1@med.
山本 直之	農業経営経済学	nyamamoto@cc.
北原 豪	獣医臨床繁殖学	gkitahara@cc.
小林 郁雄	臨床獣医学	ikuokob@cc.
高橋 俊浩	家畜栄養学	tktoshi@cc.
徳永 忠昭	動物遺伝育種学	toku@cc.

● その他

谷口 喬子	獣医公衆衛生学	t_iwata@cc.
-------	---------	-------------